

### 模範解答

水中でラン藻による酸素発生型光合成が行われるようになり、海水中の酸素濃度が高くなった。さらに真核生物が誕生し、一次共生、二次共生によって葉緑体を持つ真核生物が誕生した。さらに、多細胞生物が誕生し、光合成を活発に行うことで海水中および大気の酸素濃度はさらに上昇し現在の酸素濃度まで上昇した。大気の成層圏にはオゾン層が形成され、生物は有害な紫外線を遮断できるようになった。結果として生物が陸上に進出した。

### 不要な説明

ミトコンドリアの取得による酸素呼吸形態への進化

海水中の鉄イオンの酸化による鉄鋼床の形成